

こどもデイサービス わこう 皆生通り

9月新聞

〒683-0802 米子市東福原5-12-1

☎ 0859-30-2276

☎ 0859-21-1602

http://www.wakoukaigo.co.jp

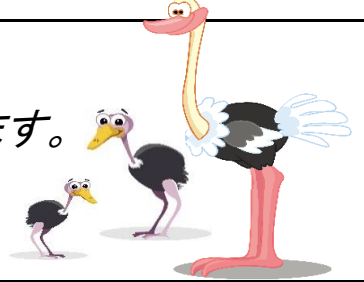
ホテルわこうにて、
ミニ映画館を
行いました。
上映内容は、
コナンと鬼太郎でした！

9月30日(土)



ダチョウ観光
農園に行ってきます。

10月14日(土)



焼きそば作りをしました。

9月9日(土)

昼食として初めて焼きそばを作りました。
エプロンを着て、手を洗い準備 Ok !
ニンジン係、キャベツ係と分かれ、
「薄いほうが火が通るね」と言いながら
切りました。

炒めるのも順番で、みんなヘラ使いも上手(笑)
ソースを加えると一斉にいいにおい！
焼きそば苦手と言っていた児童も、

美味しそうな匂いに誘われて
「おかわり～」と箸をすすめていました。
さっ、今度は何を作ろうかな！！



ブロックに夢中！！

先日、ブロックが入ってきて早速作品作りに
皆大熱中です。

車を作ったり、飛行機・刀など色々なモノに
挑戦しました。



出来上がって
大喜びのこの表情。
かわいいですね！！

のんびりした時間も楽しいな

私はお遊び……

皆はお昼寝かな？



裏もあります

ミニ映画館で、ゲゲゲの鬼太郎 & 名探偵コナン 大公開上映

ミニ映画館も3回目になりました。

9月30日(土) ホテルわこうの
会場を借り、大きなプロジェクターで
ゲゲゲの鬼太郎と名探偵コナンのDVD

を見ました。

今回は街発見のクイズをしながら歩いての移動でした。
ポテトとお茶でじっくりと鑑賞した後、クイズの商品を分けました。

今度は何を見ようかな。



職員研修報告



平成29年度 鳥取県西部地区
特別支援学校 就労セミナー ～支援があれば私たちも働ける～
に行ってきました。
鳥取県立米子養護学校 H29. 9/12

セミナーは全体を通して、学生主体で進められました。ステージ上で学校紹介や、意見発表をする方、カフェや物品販売担当の方、会場設営の方など、皆それぞれに役割があり、皆で1つの事を成し遂げる姿はたくましく、またこの様な経験の積み重ねが、自信へとつながっていくように感じました。

私自身一番共感した部分は働くまでの経過の中で、「自分を知る」という作業がとても大切であるということです。「自分の強みは何か」という事はもちろんですが、「自分の苦手なこと」に向き合う作業は、時としてつらいこともあります。しかし、自分自身に向き合う時間を作っておくことは、将来働くようになってから役立ってくると思います。わこうの子どもさんも、学校やわこう等たくさんさんの学びの中で、「自分」というものを見つけていっている最中だと思います。将来働く道を選ぶ人は多いと思います。何か困ったときには誰かに相談する、頼ることができる力も身につけておいて欲しいと思います。そして、誰も、ストレスを感じずに生きていくことは難しい中で、自分がどんなことにストレスを感じやすいのか、ストレスのサインは何か？物事のとらえ方を少しかえてみたらどうか(リフレーミング)など、自分を知る作業のお手伝いができたらと思っています。子どもさん一人一人と向き合い、少しずつ一緒に歩んでいきたいと思っています。

管理者兼児童発達支援管理責任者 廣瀬晃子

地域支援セミナー
『見えづらさによる困難を減らす知恵
と便利グッズ』

ふれあいの里 H29. 9/16

見えない・見えづらさのある方への支援・工夫
についての講義を受けました。

乳幼児期は早期発見、早期支援が大切とのこと。

早期支援で、低視力、運動や認知発達の遅れなどの2次障がい改善・軽減する例が多くあり、小学生～高校生は生きる土台を作る大切な時期です。

拡大教科書やルーペなどにより、見え方に
応じた学習環境を作ることと、それに応じた学習方法を身につけることが、学力向上への第一歩です。

また支援する側と、支援される側の方が共通の言語を共有することでストレスを減らして身の回りの環境把握が格段に上がるとのお話をお聞きしました。

指導員 竹本 昭博

9月28日 苦情受付担当者研修会へ初めて参加させていただきました。
相談は「初期対応」で信頼関係の土台が決まるという程、最初の数分は大事だという事でした。

基本は受容・傾聴・誠実・謙虚。

姿勢は尊重、尊敬(人を大切に思う心)。

これらは普段の人間関係でも大切なことだと思います。

常に相談者の気持ちに寄り添い焦らず、ゆっくりつき合うという関係(伴走型支援)を大切にしたいと思いました。

苦情受付担当者 木谷文代

〈施設内研修〉

理想の指導員像について話し合いをしました。
KJ法(複数の情報の意見を類似あるいは共通性のあるものにグループ化し、新たなアイデアや意味を発見する技法)を用いて意見を出し合うと、同じような理想像をえがいている部分と、各々あまり意識できていなかった部分の発見がありました。研修の気づきにより視野を広げ、今後の支援に生かしていきたいと思っています。

管理者兼児童発達支援管理責任者 廣瀬晃子

朝晩、ひんやりとしたさわやかな風を感じる季節になってまいりました。
一日の寒暖差の大きい時節柄、子供さんの体調の変化にも心配りを
しっかりとしていくよう、職員一同気を引き締めていこうと思います。
ご要望等ございましたら、お気軽にお申し出下さい。

こどもデイサービス
わこう
皆生通り

